

やんぼし

平成29年度 第9号

椎葉村立小崎小学校だより

平成29年12月18日



へき地教育研究大会 (11月22日)



村内7校の小中学校の先生方が本校に集まり、授業力アップを目指した研究会が行われました。当日は雨模様で、体育館は工事中でした。我が小崎小の子どもたちは、皆いつもどおりに活気ある姿を見せてくれました。

算数科の複式授業において、子どもが主体的に学習に取り組む手立てを本校の職員が提案しました。参加した先生方から「とても参考になりました」というお褒めの言葉もいただきました。研究会での貴重なご意見を参考にして、さらに研究を深めていきたいと思えます。

12月7日の夜、小崎の集会センターで「福祉座談会」が実施されました。その中で、「毎週水曜日の午後を楽しみにしています。それは、集団下校をする子どもたちに声をかけることができるからです。」という発言が地域の方からありました。

私はその言葉を聞いて、学校は地域に支えられていることと、子どもの持つ力の大きさを実感しました。

テレビやゲームではない、生身の人間同士のふれあいは、何よりの財産だと思います。

持久走大会



12月9日は大きな行事が2つありました。「持久走大会」と「もちつき大会」です。いずれも本校の伝統ある行事で、保護者の皆様もはまって参加してくださいました。持久走の距離は、低学年が1km、中学年が1.5km、高学年が2kmです。

なんと、今回2つの新記録が出ました。

☆ 4年の椎葉乙巴さん…6分31秒

☆ 5年の椎葉 蛍さん…8分29秒 すごい!

午後のもちつき大会も盛り上がりました。子どもだけでつく時も、テンポ良く、息の合った動きでした。試食では「美味しい～」の連発で、その柔らかさに、大人も目を丸くしていました。

もちつき大会



杣山願事件



12月9日の参観日に、元PTA会長の椎葉壮市さんに来校していただき「杣山願事件」について5、6年生に講話をしていただきました。

これは、約300年前に、黒木六郎左右衛門と右田大六という方々が、椎葉で生活する人々のために、人吉藩に陳情をしたという実話に基づいたお話です。村民のために命がけで行った行為からは多くのことを学ぶことができます。川の口にはその碑と説明板が設置



されています。後生に語り継いでいく必要があると思いました。

門松作り



12月16日には、休日にもかかわらず、たくさんの方々に来校していただき、門松作りが行われました。

竹以外の材料は各自が持ち寄り、昨年度の写真を頼りにチェーンソーやノコギリ、鉋等の用具をフル活用して見事な門松が出来上がりました。

これで新しい年を迎える準備の1つが終了しました。地域の皆様方、今年もいろいろとお世話になりました。ありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。



1月の行事予定

日	曜	内 容
1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	仕事始め、村成人式
5	金	職員会 冬季休業
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	3学期始業式、地区児童会、委員会
10	水	短作文、フッ化物洗口、職員研修
11	木	身体計測
12	金	参観日、給食試食会、貯金日
13	土	
14	日	
15	月	弁当の日
16	火	委員会、やまびこ、墨友
17	水	短作文、フッ化物洗口、職員研修
18	木	CRT (国、算)
19	金	ありがとう給食会、ALT
20	土	空き缶・空き瓶回収、やんぼし会
21	日	
22	月	教育相談アンケート
23	火	委員会、やまびこ、墨友
24	水	計画委員会、フッ化物洗口、職員会
25	木	短作文
26	金	読み聞かせ 
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	クラブ、ALT、やまびこ、墨友
31	水	音読集会、フッ化物、職員研修、月末統計

会長さんがプレゼントしてくださったモミの木に飾りつけが終わった直後の写真です→

